

J R 東海労働組合関西地「申」第 28 号
2022 年 5 月 30 日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 畑田 整吾 殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 笹田 伸治

「西組合員への強制出向に対する謝罪と元職場（大阪第一運輸所）への復職を求める」緊急申し入れ

5 月 27 日、J R 東海関西支社人事課の富岡課長代理から西組合員に対して出向解除決定の報告と、それに関連する面談の日程調整について連絡があった。

あらためて言うまでもなく、西組合員はこの間、一貫して出向に同意していない。しかし、J R 東海会社は、昨年 10 月に株式会社スリーエスへの出向を行おうとし、本年 1 月からは、株式会社エムティーへの強制出向を行い、今日に至っている。

西組合員は、株式会社エムティーへ出向されて以降も、J R 東海会社に対して、事ある毎に「出向には同意していない。早く元の職場に帰してほしい。」と自らの意思を明確に伝えてきた。そして、株式会社エムティーは 3 月 23 日、J R 東海労働組合新幹線関西地本との団交の席上で「本人（西組合員）が同意していない出向については受け入れられない、J R 東海に帰ってもらう」と表明し 3 月 25 日、J R 東海関西支社担当者 2 人を呼び、担当者に対して正式に西組合員の出向解除を伝えた。それにも関わらず何と 2 ヶ月も放置したままの状態を続けた。

この間の西組合員と家族の皆さんは、筆舌に尽くしがたい不安な精神状態で苦痛を与え続けられてきた。これまでとってきた J R 東海会社の責任は重大であり、絶対に看過できない。

したがって、以下の通り申し入れるので、誠意を持って対応すること。

記

1. 会社は、西組合員に対して謝罪すること。
2. 西組合員を直ちに、元職場の J R 東海大阪第一運輸所に復職させること。
3. 今後、一切の本人の同意なき出向を行わないこと。

以上